

“歌は元気のもと”

森童謡を歌う会のみなさん

議会だより 玖珠

もくじ

決算特別委員会報告	2～3P
予算常任委員会報告	4P
総務建設農林常任委員会報告	5P
企画民生教育常任委員会報告	6～7P
基地対策特別委員会報告・参加行事	8P
一般質問(10名)	9～13P
9月議会で決まったこと	14～15P
シリーズ“カンパリよるばい”	16P



●発行／大分県玖珠町議会 ●編集／議会広報特別委員会 ●印刷／有限会社 太陽印刷社
〒879-4492 大分県玖珠郡玖珠町大字帆足268-5 TEL 0973・72・1507 HP <http://www.town.kusu.oita.jp/>

第133号
2019 11.15

平成30年度一般会計歳入歳出

歳入

113億8,586万円

依存財源率：66.9% 76億1,727万円

自主財源率：33.1% 37億6,859万円

歳出

110億96万円

決算剰余金のうち1億5,100万円を基金に積み立てます。

審査結果

決算
特別委員会

こんなところにお金を使いました。

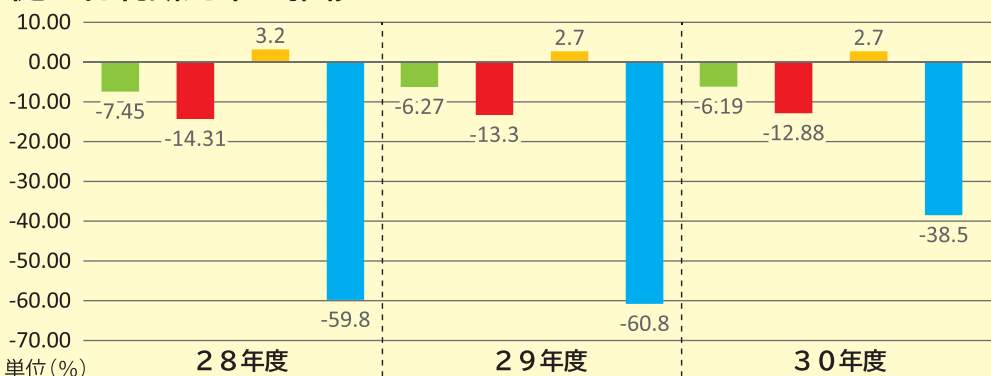


令和元年第3回玖珠町議会定例会において、決算特別委員会に審査の付託を受けました平成30年度一般会計、各特別会計及び水道事業会計の決算認定案件7件について、9月11日から9月13日執行部出席のもと審査した結果を報告します。

審 査 し た 議 案

各会計別	歳入	歳出	残額
一般会計	113億8,586万1,675円	110億96万5,579円	3億8,489万6,096円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	17万2,081円	17万2,081円	0円
簡易水道特別会計	7,308万3,679円	7,308万3,679円	0円
国民健康保険事業特別会計	21億7,010万9,385円	21億4,213万6,739円	2,797万2,646円
介護保険事業特別会計	20億9,465万372円	20億7,683万1,969円	1,781万8,403円
後期高齢者医療事業特別会計	2億378万8,520円	2億285万2,540円	93万5,980円
会計名	事業収益	事業費用	残額
水道事業会計	2億2,644万5,641円	1億8,538万9,412円	4,105万6,229円

健全化判断比率の推移



早期健全化基準

実質赤字比率 15.00%
 連結実質赤字比率 20.00%
 実質公債費比率 25.00%
 将来負担比率 350.0%

■ 実質赤字比率
 ■ 連結実質赤字比率
 ■ 実質公債費比率
 ■ 将来負担比率

※早期健全化基準の数字よりマイナスなので良好です。

主な質疑

一般会計歳入歳出決算について

問 収入の状況の中で、基準財政需
要額の見直しがあったとの説明
であったが、具体的な説明を求
める。

答 各種単位費用の減額等により普
通交付税が減額となったもので
す。また、国による補正係数の
減も影響しています。

問 健全化判断比率について、将来
負担比率が高くなっているが理
由は何か。

答 星翔中学校建設等普通建設事業
に伴う起債による公債費の元利
償還金の増と基金の取り崩しが
主な要因です。

問 道の駅指定管理料が、慈恩の方
が高い理由は。

答 トイレや休憩室など維持管理等
において、不採算部分を管理し
てもらったための指定管理料と
なっています。

問 地域生活支援事業費の収入未済
額の理由は。

答 プレミアム商品券の事業が繰越
となります。次年度に受け入れ
ることになります。

問 長劬線改良工事の完成はいつか。
令和4年を目指しています。

問 鳥獣被害事業については、要望
通り実施できているか。

答 要望については全て実施できて
います。

簡易水道特別会計について

問 綾垣地区給水の拡張工事は完成
なのか。

答 拡張工事につきましては、今年
度の舗装工事が残っています。

問 綾垣地区の加入率はどうなっ
ているか。

答 令和元年8月末での加入率は
73%となっています。

問 日出生地区の工事スケジュール
はどうなっているのか。

答 今年度と来年度で工事実施の予
定です。

審査結果

今後施設整備に伴う地方債の償還
額が増加するため、今後とも財政の
健全性の確保、住民ニーズの把握に
努め、福祉の向上のため職員一丸と
なって行財政改革に一層努力をされ
るよう付け加えて、審査の報告とし
ます。

予 算 常任委員会

こんなことを
審議しました

幼児教育・保育の無償化に伴う予算

10月から開始される、幼児教育・保育の無償化に伴う利用者負担相当額の無償化分の給付費について補正予算を計上

扶助費 4313万2千円
〈財源〉
国・県 3104万7千円
町 1208万5千円

「主な質疑応答」

問 児童措置費の扶助費は来年度も入るのか。
答 今後も継続される予定です。
問 大分県にここに支援保育事業はどのような内容か。
答 これまで第2子は半額でしたが無償化とするものです。

補正予算額 2億674万1千円

令和元年度一般会計補正予算(第2号)は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億674万1千円を増額し、歳入歳出それぞれ89億2008万1千円とするものです。主なものは次のとおりです。



旧森中学校跡

旧森中学校を活用したサテライトオフィスの整備

誘致企業が旧森中学校をサテライトオフィスとして活用するため、特別教室棟の改修工事を実施

工事費 2824万4千円
委託料 175万6千円
〈財源〉
県補助金 1500万0千円

森林環境譲与税を活用し森林整備

今年度より交付される森林環境譲与税を活用して、未整備森林意向調査業務委託や基金積立などを実施

積立金 1686万3千円
委託料 587万4千円
〈歳入〉
森林環境譲与税 1686万2千円

「主な質疑応答」

問 森林環境譲与税の使用目的は。
答 使途の基本的な考え方は、間伐や人材の育成及び確保、普及啓発、木材利用の促進等の森林整備に関する費用です。
問 民有林・人工林の整備が対象で、今後調査をして計画的に充当を考えています。
問 森林環境譲与税は今後続くのか。
答 令和3年度までは本年度と同額で、令和4年度から増額されると見込んでます。

ふるさと応援基金増額

ふるさと応援寄付金の増額見込みにより基金を増額するもの

積立金 2730万1千円

「主な質疑応答」

問 ふるさと応援寄付金の現在額と今後の予測はどうなるか。
答 8月末時点での件数は1308件(前年度比2.69倍)、金額は1479万円(前年比2.12倍)で決算見込み額を5286万円としています。
問 ふるさと納税の返礼品を町内産品で対応すべきではないか。
答 国からの指導もあり、町内産品で対応します。

多くのご協力をいただき、
ありがとうございます。

総務建設農林 常任委員会

こんなことを
審議しました

選挙の管理者等報酬を増額

公職選挙法の一部改正により報酬額を変更するものです。

「主な質疑応答」

問 選挙当日の投票立会人より期日前投票立会人の報酬が安いが増額できないか。
答 立会人の報酬は国の基準で設定されています。



損害賠償額を定める

平成30年7月7日、大隈142番地の町有地法面の崩壊により隣接地に土砂が流入し、物件に与えた損害を賠償するものです。

賠償額 199万772円

「主な質疑応答」

問 該当地を地元で譲渡できないか。
答 地元と協議し譲渡の方向で進めています。



現地を調査

鳥獣被害対策

鳥獣被害から田畑を守るため、鉄線柵購入契約を締結しました。

契約者

後藤機工株式会社

契約金額

990万円



「主な質疑応答」

問 効果が出るように指導や研修が必要ではないか。また、ビデオの配布はできないか。
答 管理は地元をお願いしています。高齢化で管理に問題が出てる状況ですのでビデオの配布や研修を検討します。

豊かな森林の保全のため

国からの森林環境譲与税交付金を基金に積立て、森林整備及びその促進に活用します。

「主な質疑応答」

問 この交付金は毎年同額が見込めるか。
答 令和3年までは同額で、その後は国の動向により増額が見込まれます。

町道路線の認定

県道玖珠山国線の新設道開通に伴い、旧県道部511mを、町道に移管するものです。

「主な質疑応答」

問 移管前に必要な整備や安全対策を県に要望しているのか。
答 橋梁や舗装の補修、安全対策を協議しています。



町道松信線起点側

企画民生教育 常任委員会

こんなことを
審議しました

土地所有者との和解

カウベルランドくす施設用地所有者田和通商が平成28年12月15日から令和元年6月30日までの間、土地を使用できずに損害を受けたことに対し、和解をするものです。



「主な質疑応答」

問 平成28年12月15日に所有者が代太郎財産管理組合から田和通商に代わっており、カウベルランドくすと代太郎財産管理組合の間で土地の賃貸借契約が平成29年2月13日までとなっているが、この間は町の責任がないのではないか。

答 カウベルランドくすと代太郎財産管理組合との契約は、平成29年2月13日まででしたが、田和通商が買い取った時点でカウベルランドくすとしては休園状態にあり、なにもできていない状況となっています。買い取った時点から町に責任があると判断していません。

「討 論」

反対討論

13町歩の原野も含めて損害賠償となつていますが、実際損害を受けた町の施設だけの損害賠償だけでよいと考えられます。

よって再交渉を要すべきではないかと考え反対します。

賛成討論

現在も登記していないことは問

題と思いますが、当時はそういう状況ではなかったと考えられます。

6月議会で審議を行いこの予算は可決をしており、本案を否決することは適切ではないと考え、この議案に賛成します。

「結 果」

土地所有者との和解は賛成多数で、可決すべきものとなりました。

結婚前の氏で印鑑登録が可能

印鑑登録における旧氏での登録が可能となりました。

「主な質疑応答」

問 結婚前に印鑑登録しておいてそのまま登録しておくことはできるのか。

答 旧氏を登録する場合は、一度廃止して、新規に登録することになります。



子育てしやすい環境へ

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業に関わる保育料が無償化されます。

また、小規模保育施設の特定教育・保育施設との連携要件が緩和されます。

「主な質疑応答」

問 今までは3歳未満の子どもを小規模保育施設で預けていたが、今回の改正で3歳以上も預けられるようになったのか。

答 小規模保育施設は3歳未満の小規模保育施設は3歳未満の子どもを預けています。

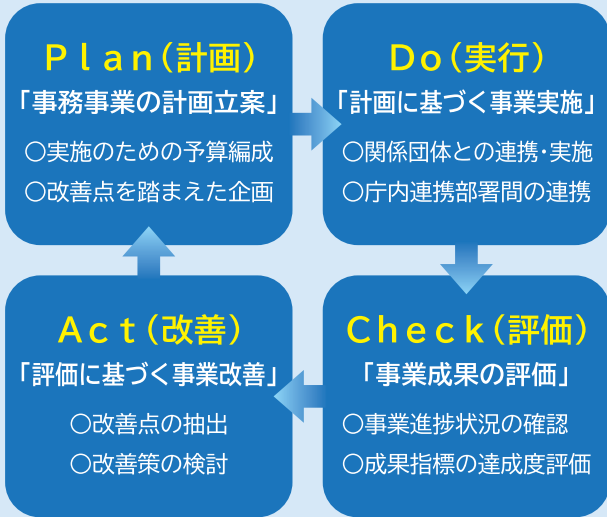
今回の改正は小規模保育施設が連携施設を設定し、3歳児になった後は、小規模保育施設から他の施設を利用することができるようになります。



計画の進捗管理と効果検証

基本方針・具体的施策

- ①経営基盤の安定強化
- ②地域の経済基盤の創出
- ③経営拡大及び新分野
- ④創業の創出
- ⑤人材の確保・育成・事業環境の整備
- ⑥事業承継への支援促進



問 3歳児になったら認定こども園に通わせるのか。

答 連携した施設での受け入れが可能な場合は受け入れることができます。

受け入れができない場合は連携施設以外の施設で受け入れることとなります。

振興計画を評価・検証する会議を設置

中小企業・小規模事業者振興計画を実施するにあたり、評価・検証を行う会議が設置されます。

「主な質疑応答」

問 提案理由に計画の進捗や推進を行うとあるが、計画の策定会議は今後も残す必要があるのか。

答 今回の計画は、現在の第5次総合計画に合わせる形で2年間の計画としています。

来年度早速策定会議を開催し、第6次総合計画との整合性を図っていくために必要となります。

委員構成はどの様になっているか。

答 商工会を中心に、観光協会、

金融機関、自治委員代表者、町職員、学識経験者等で構成しています。

問 策定会議と推進会議の役割は何か。

答 策定会議は、振興計画を策定する会議としており、第2期については、総合計画に合わせる形で5年間の計画になります。

推進会議は、毎年PDCAサイクルにより計画の進捗・管理を行う会議となります。

問 策定会議のメンバーは商工会の各分野から選出されているのか。

答 策定会議は、各団体の代表者となっています。

その下に作業部会として商業部会、工業部会、サービス部会を設けて実際の各種別の代表者や金融機関、商工会の経営指導員、行政職員など入った23名で構成された部会で練り上げたものを策定会議に持ち込むような形としています。

ごみ収集車を買い替え

経年劣化のため、ごみ収集車を更新するための契約が締結されています。

「主な質疑応答」

問 昨今の事故等を考えた場合、ドライブレコーダを装着する考えはないか。

答 現在5台のごみ収集車がありますが、ドライブレコーダを取りつけるようにしています。



報告

基地対策 特別委員会

地元の意見・要望は？

日出生台周辺自治区代表を
対象に8月7日意見交換会
を開催しました。

- ・ 移転後に残った田畑までの、農道、水路の草刈りについて協力を要望してほしい。
- ・ 移転区域の境界線を確認して、防衛局の担当者に地元で説明してほしい。
- ・ 県道409号線の仲田から相ノ迫間の道路の拡張を要望してほしい。
- ・ 演習場内に鹿が増えているので鳥獣駆除に協力してほしい。
- ・ 演習中のヘリのホバリングの騒音に悩まされている。

9月6日委員会

九州防衛局、西部方面総監部、防衛省への陳情・要望書の内容と日程調整を行いました。



地元負担軽減のための協議



日出生台演習場

議員研修

野生鳥獣から

田畑を守る

8月2日大分県産業科学技術センターにて、野生鳥獣による農業被害の軽減に向けた研修会が行われました。

「戦う集落づくり」の流れ

- ① 加害獣の生態を熟知する
- ② 集落を餌場とさせない
- ③ 防護柵の設置・自主管理
- ④ 追い払う、保護に取り組む

鳥獣被害の課題と取り組みや正しい対策について、学んだことを活かし被害防止に取り組んでいくことが大切です。

詳しくは、農林水産省ホー



町村議会の親睦を

深める

8月29日にくすまちメルサンホールにて、県内の町村議会議員の研修会が行われました。

講師に久保喜延氏を迎え、「地方行政と橋梁架設について」と題し講演を受け、その後「森の米蔵」へ移動し、障がい者が働く環境について暁雲福祉会から説明を受けました。

今後も町村議会議員の資質向上に取り組めます。

ムページの鳥獣被害対策コーナーにおいて、農作物被害対策の動画や防止マニュアルを公開していますので、ご参照ください。



一般質問



松下 善法

0～2歳児の保育料を無償化に！

問

10月から施行される幼児教育の無償化は、3歳以上が無償であるのに0～2歳については低所得者（住民税非課税世帯）のみ無償と言う事について疑問である。童話の里玖珠町として少子高齢化対策として、他の自治体が行う前にいち早く0～2歳児の保育料無償化を行うことが考えられないか。

答（福祉保健課長）

大分県が実施しています。ここに保育支援事業等を活用し、保育料の軽減を行いたいと考えています。

玖珠郡唯一の高校、美山高校周辺の安全対策を！

問

公営塾が出来てから美山高校の進学率は飛躍的に伸びており、実績としては素晴らしいものがある。部活動の終わる時間も遅く、公営塾においては22時まで学習を行っている。美山高校の周りや学校から公営塾に行く道路は非常に暗く、何か起こる前に対策が必要と考えるが、防犯灯を付けるなど早急に対応が必要ではないか。

答（総務課長）

高校周辺を見ってきましたが、特に校舎と塾の間に照明が不足していることを確認しましたので、まずは高校の敷地と塾の間に照明の設置が可能かどうか、関係機関と協議をしていきます。

その他の質問

一、保育士・介護職の人材不足について



河島 公司

自治区の組織運営が大変です！

問

高齢者の単身世帯が多くお世話できる人が限られており、共同作業に人手がない状況となっているが、自治委員負担軽減のため、仕事の見直しや会議の持ち方が必要ではないか。

答（企画商工観光課長）

会議などを通じ、配布書類の見直しや効率的な会議の持ち方などを検討し、自治委員の負担軽減に努めていきたい。

問

自治区合併はどうなっているか。進まないならどこに課題があるのか。

答（企画商工観光課長）

自治区のあり方について検討会を開催してきました。行政からの一方的な再編提案ではなく、機能

別に連携する等、課題解決の仕組みづくりを明確にしていきたいです。

問

地域の生活道路管理の支援対策は必要ではないか。

答（建設水道課長）

作業支援として3つの事業があり、1つ目に町道の草刈を行う際の手数料を支給、2つ目に町道の管理を行う際の車両借上げ料を負担、3つ目に舗装や側溝等の整備に必要な原材料を支給しています。

問

自治区未加入世帯数が27%ありますが、自治区に加入してもらう対策は。

答（企画商工観光課長）

自治会活動の重要性を理解してもらうための取り組みについて検討します。

その他の質問

一、安心安全の交通対策（あおり運転・高齢者の事故と運転免許返納）について
一、消費税増税・軽減税率の導入・インボイス制度について



河野 博文

防災無線及びインターネットの活用は！

問

防災無線がデジタル化計画の進捗状況及び内容は。

答（総務課長）

現在の防災無線は平成11年度から稼働し20年以上経過し老朽化しています。またアナログ方式が令和4年までとなっており、デジタル化への移行が必要となります。今年度の実設計業者と契約し、各種情報伝達システムとの比較検討を行い、課題の解消に向けて最適な防災行政無線を導入できるように実施設計を行い、令和2年度から4年度までの3ヶ年で本工事を防衛施設周辺民生安定施設助成事業で実施する予定です。

防災無線を時間帯とか一部地

域、エリア別に限るなどの幅広い活用ができないか。

答（町長）

緊急時に対応できる一方でいろいろな情報をお知らせすることも重要なので整理をさせていただきます。

問

インターネットで議会中継、町主催会議やイベント（公開可能に限る）の中継や動画配信を議会と一緒に考えないか。

答（総務課長）

本町もフェイスブックで情報発信しており、今後も可能な限り迅速な情報発信を行える体制を構築したい。また幅広く色々なことが伝えていけるよう努力していきます。

その他の質問

- 一、星翔中学校の通学路等の安全対策について
- 一、従来のプレミアム商品券発行について
- 一、カウベルランド・三日月の滝公園の活用について



秦 時雄

障がい児保育について

問

玖珠町こども園協議会より障がい児保育の加配・加算の要望が提出されている。保育園が障がい児保育を実施する場合に必要となる加配保育士の人件費を町単独で補助する制度が必要ではないか。

答（福祉保健課長）

認定こども園を利用している障がいのある児童について、職員を別に配置している場合は町単独の補助金を支給します。特別児童扶養手当を受給している児童が対象で、発達障がいのある児童まで対象とするか継続して検討します。

自転車保険加入の促進は！

問

自転車事故の対策とその周知、取り組みは。

答（総務課長）

交通安全対策として自動車、自

転車、歩行者など、一般的な取り組みを行っています。玖珠警察署や交通安全協会、町内の各種団体と連携を取りながら交通事故防止の徹底を図っているが、保険の加入促進やその周知については行っていないので、今後は大分県の方針や、本町の状況を踏まえ調査研究を行っていきます。

答（教育長）

くす星翔中学校が開校するにあたり、保護者説明会の中で、自転車通学を許可にし、保険加入する様に指導しています。対象生徒のほぼ100%が加入しています。

その他の質問

- 一、子どもの健康（検診）について





横山 弘康

携帯電話不通地域・集落の解消を！

問

携帯電話は通話、情報発信や防犯機能、事故・災害時の通信手段として現社会生活に欠かすことのできないものとなっているが、町内にはこの恩恵を受けられない不通・不感地域や集落が存在している。これら集落等の解消は。

答（町長）

携帯電話は今の時代いろんな面の活用方法もありますので、予算等を含めた様々な課題をクリアしながら補助事業等も活用して不通地域、不感地域の解消に努力していきたいと思えます。

空き家対策は！

問

適切に管理されない空き家は地域の環境を脅かす要因だが、他

方、活用によっては地域の活性化に貢献できるといわれている。空家等対策計画策定から半年が経過、具体的な取り組みは。

答（企画商工観光課長）

具体的な取り組みはこれからなっています。

問

放置されている空き家に対し特定空家と定義し、町が指導・勧告、行政代執行等ができるようになっていくが、実際に定義された空き家等があるのか。

答（企画商工観光課長）

特定空家については、これから定義づくりを行います。

問

空家バンク登録に様々なメリットがあるが、このことについて情報発信を積極的にすべきではないか。

答（企画商工観光課長）

空家バンクは、本年すでに3件の活用が行われたところです。空家バンクについては、今後も所有者に登録を促していくとともにメリットを含めた情報発信、周知を図っていききたいと思っています。



細井 良則

ホームページの更新を！

問

町のホームページが更新されないのはなぜか。

答（町長）

私を含めて職員全体がそこまで手が行き届いていないというのが実態だと思います。

問

パソコンやスマートフォンを操作できない高齢者に情報発信の取り組みは。

答（町長）

NTTの光ボックスという方式があり、写真や動画を一緒に載せながら町の色々な情報を知らせる仕組みなどを検討していきます。

自衛隊との共存共栄を！

問

自衛隊と共存共栄を図り、良好な関係を築くには。

答（町長）

より充実した環境づくり、支援体制に取り組んでいきたいと思えます。

問

自衛隊の町として自衛隊の役割、活動内容を利用したPR活動ができないか。

答（町長）

一緒になって玖珠の町づくりをするため意見のすり合わせをしていきたいと思えます。



陸上自衛隊玖珠駐屯地



宿利 忠明

町長の公約の状況は！

問

町長に就任して1年7ヶ月が経過したが、実現できた公約は。

答(町長)

公約については、畑を耕して何個か種をまいたところで胸を張ってこれをやりましたと言えるものはありません。

問

全ての公約に種をまいたのか。

答(町長)

公約は項目にして10個近いが、全く畑も耕さず種もまけない状況のものもあります。

問

玖珠町で生まれ育ち幸せな人生だと実感できる町とは、どの様な町なのか。

答(町長)

形をつくるということとは、私自身の中ではできません。町民の皆様がどう思っていたかと言われるかと思うことだと思います。



カウベルランドの今後は！

問

カウベルランドの活用について。

答(企画商工観光課長)

地権者と長期の賃貸借契約を行い、農業・畜産振興の目的で、指定管理者を公募する。土地を購入して指定管理者を公募する。国・県への補助金を返還し事業から完全撤退する。3つのパターンが考えられます。

その他の質問

- 一、子育て支援について
- 一、全国学力、学習状況調査及び県学力定着状況調査結果について

子育て支援の拡充を！

問

子育て支援センターと子育てサロンの連携を図ることができないのか。

答(福祉保健課長)

ワークショップで情報交換の場を設けてほしい旨の話があり、内容や方法を含めて関係団体と協議したいと考えています。

問

保育料無償化がスタートする中で、支援の対象から外れた方に対し、従来の交付金を充てる考えはないのか。

答(福祉保健課長)

ここに保育支援事業等を活用し、保育料の軽減ができないか考えているところです。特定財源の活用については参考と致します。

問

学校給食の無償化を本町でも取

り組む考えはないのか。

答(教育総務課長)

保護者の不公平感をなくしながら、財源をどうするか関係課と協議を進めます。

答(町長)

内部で検討して少しでも適用になるよう、新年度の予算の中で可能なものはしていきたいと考えています。

交通対策をどうするのか！

問

地域公共交通網形成計画を策定したが、どのような状況なのか。

答(企画商工観光課)

公共交通マップや総合時刻表、地区別パンフレットの作成を行います。また、地域住民を対象に、公共交通の利用体験会や案内講座を開催し、利用者促進の意識付けを図っていくことを考えています。

その他の質問

- 一、行財政改革について
- 一、図書館設置について



藤本 勝美

高齢者の通院・買物にやさしい配慮を！

問

高齢者から、病院への通院や買い物に行く際に利用する公営バスの運行コースの配慮をしてほしいとの声が多くあるが、コース変更などの配慮ができないか。

答（企画商工観光課長）

バス路線の再編につきましては、昨年度に策定した公共交通網形成計画に基づき、高齢者等困っている人の支援になるような有効な方策ができるように、今後関係者と協議を進めていきます。

**玖珠町のシンボルである
伐株山の魅力アップを急げ**

問

伐株山山頂の「キリカブハウス」については、遠隔操作による自動開閉に伴う予算措置を承認しているが、いまだに事業実施に至って

いない。早急に対応をすべきではないか。

答（町長）

伐株山は玖珠町の貴重な観光資源であり、観光客等利用者の利便性を考慮して大いに活用すべきと考えています。関係予算の承認をいただいておりますので、今年度中には「キリカブハウス」の施設整備とその後の管理運営について、関係者で協議を進めていきます。

その他の質問

一、町道山の口線の防災対策



有機農業の産地化で所得向上を！

問

第6次総合計画に、有機農業の産地化を掲載する考えはあるか。

答（農林課長）

現在の時点では大きな指針を掲げるもので計画を表示することは有りませんが、農業振興の中で調査研究を進めます。

問

堆肥センターでの優良事例試験の進捗状況はどうか。

答（農林課長）

町内の3農家で新しい堆肥の実証栽培を進め、有機センターで優良堆肥生産と関連付けていく考えです。

問

有機JASの説明会や勉強会を開催してはどうか。

答（農林課長）

勉強したい農家や地区があれば機会を設けたいと思います。



衛藤 和敏

問

農家の意識改革のための海外研修を考えられないか。

答（農林課長）

現在町の取り組みは有りませんが相談等があれば研修制度等の紹介で対応していきます。

問

美山高校との農業試験の連携は充分か。

答（農林課長）

現在はパークマツト推進協議会を立ち上げていますが、今後も連携を継続していきます。

**中小企業・小規模事業者
振興計画の成功を！**

問

この計画の周知状況は充分か。

答（企画商工観光課長）

広報くす8月号に掲載、また、商工会理事會やロータリークラブ等関係団体の周知を図っています。

問

町の責務をどう考えているか。

答（企画商工観光課長）

各機関の役割分担や協力体制を構築し、計画の幅広い周知や、評価検証見直しを繰り返し、事業者が積極的にチャレンジできるように支援していきます。

9月議会で決まったこと

開催日：9月4日～9月25日

全：全員賛成

多：賛成多数

件名	付託	議決年月日	結果		頁
和解及び法律上その義務に属する損害賠償の額を定めることについて	総務建設農林	元/9/25	全	可決	P 5
和解及び法律上その義務に属する損害賠償の額を定めることについて	企画民生教育	元/9/25	多	可決	P 6
玖珠町印鑑条例の一部改正について	企画民生教育	元/9/25	全	可決	P 6
玖珠町非常勤特別職の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	総務建設農林	元/9/25	全	可決	P 5
玖珠町基金条例の一部改正について	総務建設農林	元/9/25	全	可決	P 5
玖珠町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	企画民生教育	元/9/25	全	可決	P 6
玖珠町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	企画民生教育	元/9/25	全	可決	P 6
玖珠町中小企業・小規模事業者振興基本条例の一部改正について	企画民生教育	元/9/25	全	可決	P 7
玖珠町立幼稚園の保育料徴収条例の一部改正について	企画民生教育	元/9/25	全	可決	P 6
令和元年度特定防衛施設周辺整備調整交付金事業ごみ収集車購入契約について	企画民生教育	元/9/25	全	可決	P 7
令和元年度鳥獣被害防止総合対策（鳥獣被害防止総合支援事業）鉄線柵購入契約について	総務建設農林	元/9/25	全	可決	P 5
町道路線の認定について	総務建設農林	元/9/25	全	可決	P 5
令和元年度玖珠町一般会計補正予算（第2号）	予算常任	元/9/25	全	可決	P 4
令和元年度玖珠町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	予算常任	元/9/25	全	可決	P 4
令和元年度玖珠町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	予算常任	元/9/25	全	可決	—

件名	付託	議決年月日	結果		頁
平成30年度玖珠町一般会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	元/9/25	全	認定	P2・3
平成30年度玖珠町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	元/9/25	全	認定	P3
平成30年度玖珠町簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	元/9/25	全	認定	P3
平成30年度玖珠町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	元/9/25	全	認定	P3
平成30年度玖珠町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	元/9/25	全	認定	P3
平成30年度玖珠町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	元/9/25	全	認定	P3
平成30年度玖珠町水道事業会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	元/9/25	全	認定	P3

人事案件

件名	付託	議決年月日	結果		頁
玖珠町教育委員会委員の任命について 藤川裕美氏（任期満了に伴い再任するもの）	—	元/9/25	全	同意	—

賛否の分かれた議案（※(P6)カウバルランドくすの土地所有者との和解について）

○：賛成 ×：反対

	横山	衛藤	河島	細井	松下	小幡	松本	大野	宿利	河野	秦	高田	藤本	石井
和解及び法律上その義務に属する損害賠償の額を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	議長

諮問

件名	議決年月日	結果
人権擁護委員候補者の推薦について（その1） 高石元子氏（任期満了に伴い再任するもの）	元/9/25	適任
人権擁護委員候補者の推薦について（その2） 齋藤ひろ子氏（任期満了に伴い再任するもの）	元/9/25	適任
人権擁護委員候補者の推薦について（その3） 豊國隆信氏（新任）	元/9/25	適任
人権擁護委員候補者の推薦について（その4） 小野一信氏（新任）	元/9/25	適任

“ガンバリよるばい”

このコーナーは
 玖珠町で生き生きと活動する
 社会教育団体を紹介します！

今回は「久留島精神」で元気に頑張る コーラスグループ 森童謡を歌う会



森童謡を歌う会のみなさん（代表：朝倉 美智子 会員 15名）

〈クラブ紹介〉

クラブ創設：森婦人会クラブ活動として、1989年「森童謡を歌う会」結成

モットー：“歌は元気のもと”

楽しく気持ちよく、歌い続けていくこと

練習日時・場所：毎月第2第4金曜日（13：30～15：00）

森自治会館

活動内容：新春子どもまつり

公民館まつり参加

ミュージックフェスタ・わらべフェスタ参加

久留島先生法要（奉讃の歌）



〈コメント〉

“歌は元気のもと”会員の年齢は
 69歳～92歳です。

佐藤みち子先生のご指導のもと童
 謡・唱歌を楽しく歌っています。
 いっしょに歌ってみませんか。

朝倉 美智子



『久留島武彦先生への思い』

「子どもの心が育たなければ未来はない」と
 云われました、久留島先生のお言葉を大切に、
 歌い続けたいと思っています。

〓編集後記〓
 玖珠の里も季節は秋。
 四季のある玖珠町は、暑
 い夏からもうすぐ寒い冬
 を迎えます。今年も夏に
 は、「玖珠祇園大祭」「童
 謡の里夏まつり」「塚脇
 地蔵講」、秋には、「機関
 庫まつり」各地域の秋祭
 り等で賑わいました。今
 後も伝統行事を大切に
 継承していきたいもので
 す。

- 「議会広報特別委員会」
- 委員長 大野 元秀
 - 編集長 河島 公秀
 - 委員 小幡 幸範
 - 委員 松本真由美
 - 委員 横山 弘康
 - 委員 衛藤 和敏
 - 委員 細井 良則

9月議会の傍聴者数は
53人です。

議会の傍聴にお越し下さい。
 次回の定例会は**12月**です。